多摩市立永山小学校　　令和７年４月１日

令和７年度　学校経営方針

校長　日向義裕

基本理念		
「楽しい学校、信頼される学校」	子供にとって通いたい学校 教職員にとって働きたい学校	保護者にとって通わせたい学校 地域にとって信頼できる学校
多摩市の教育目標		
子供たちの生きる力の育成	学校・家庭・地域の連携・協働の拡充	豊かな地域づくりに向けた学びの支援
永山小の教育目標		
◎学び合い	心豊かに	たくましく
目指す学校像		
子供たち一人一人の成長を共に支え、共に喜び合える学校		
目指す児童像		
目標をもち、仲間と共に考え、未来に希望をもってがんばる子		
目標をもつ	仲間と共に考える	未来に希望をもってがんばる
「道徳の授業を楽しく思うこと」８０％以上	「誰にでも気持ちの良いあいさつをすること」８０％以上（いじめゼロ）	「学校生活のルールを守ること」８５％以上
「授業でめあてをもって学ぶこと」７０％以上	「教室の中で居心地よく、安心して活動できること」８５％以上	「早寝・早起き・朝ごはん・朝トイレの習慣を付けること」８５％以上
「授業で、その学習をやってみたいと思うこと」８５％以上	「クラスの係・当番・委員会・行事で自分からアイデアを出したり進んで行動したりすること」８０％以上	「児童が自分の心と体の健康に注意を向けること」８５％以上
目指す教師像		
分かりやすい授業を行うとともに、子供たちの人権や感性を尊重し、共に成長を喜び合う同僚性の高い教師集団		
分かりやすい授業を行う	子供たちの人権や感性を尊重する	共に成長を喜び合い同僚性の高い教師集団
「教師が自己を見つめ、考える道徳の授業をすること」８０％以上	「教師が児童自らあいさつをする土壌づくりをすること」８０％以上	「児童が学校生活を守ろうとすること」８５％以上
「児童が設定した目標を目指して学ぶこと」８０％以上	「永山小ＵＤを意識した取組を実施し、環境整備チェック表を活用すること」８５％以上	「児童が早寝・早起き・朝ごはん・朝トイレ」の習慣を付けること」８５％以上
「教師が児童の「やりたい」を引き出す毎時間の導入の工夫をすること」８０％以上	「児童が運動会、文化行事、特別活動において主体となって行動すること」８０％以上	「避難訓練などでは、自分で考えて安全な行動をすること」８５％以上
主な取組内容		
教師の授業改善（校内研究、年１回道徳授業）	命を大切にする（道徳教育）	心と体の充実（ＳＣ、ＳＳＷ等）
探究的な学びの充実（学校図書館）	あいさつ指導（あいさつ週間）	生活習慣の確立（トイレ等）
学級風土づくり（話し合い活動）	児童の敬称（くん、さん）	食育の充実（アレルギー対応研修）
教室環境のユニバーサルデザイン（授業の流れ）	教室環境のユニバーサルデザイン（掲示物）	体力の向上（体力テスト）
指導方法の工夫（一人一台端末）	いじめアンケート（ふれあい月間）	障害者理解（パラスポーツ体験）
ＥＳＤの推進（総合的な学習の時間）	安心できる居場所づくり（登校支援室）	防災教育の充実（地域防災訓練）
分かる授業の実施（授業の導入）	体験活動の充実（特別活動）	危機回避能力の向上（月１回避難訓練）
分かったと思える授業の実施（授業のまとめ）	児童主体の活動の充実（学校行事）	規範意識の醸成（学校生活のルール）
目標を明確にした授業づくり（週案簿）	児童同士の交流（わかくさ学級と通常の学級）	健幸まちづくり（地域人材）
学校と地域・保護者との連携（学校運営協議会）		
「教師が学校運営協議会で学校の現状を伝えること」７０％以上		
学校と地域・保護者との連携（学習活動）		
「総合的な学習の時間や生活科の時間などで、地域・保護者と連携を図り学習活動を行うこと」各学年、年２回以上		
学校の情報発信（学校ホームページ）		
「教師が学校の教育方針や日常の活動を家庭や地域に伝えること」７０％以上		